

秋田県

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和4年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	鹿角郡小坂町	76,075	ふっ化水素及びその水溶性塩 15,600	セレン及びその化合物 14,000	アンチモン及びその化合物 7,500
2	鹿角市	67,201	マンガン及びその化合物 50,000	ふっ化水素及びその水溶性塩 9,620	カドミウム及びその化合物 6,930
3	にかほ市	40,659	ダイオキシン類 12,460	EPN 7,276	ニッケル化合物 3,000
4	秋田市	39,377	マンガン及びその化合物 11,175	クロロホルム 8,840	ほう素化合物 5,885
5	大館市	27,531	マンガン及びその化合物 14,560	ふっ化水素及びその水溶性塩 5,330	カドミウム及びその化合物 4,290
6	由利本荘市	19,227	EPN 4,658	ニッケル化合物 1,400	水銀及びその化合物 600
7	大仙市	19,223	EPN 7,463	ほう素化合物 1,955	6価クロム化合物 1,095
8	仙北市	16,247	ダイオキシン類 13,100	EPN 2,261	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 200
9	雄勝郡羽後町	6,079	EPN 1,649	チウラム(チラム) 204	1,1,2-トリクロロエタン 204